

# 博物館クイズにチャレンジ!

博物館(はくぶつかん)の展示(てんじ)をみて、アイヌの人たちの歴史(れきし)についてこたえよう。

Q1 縄文時代(じょうもんじだい)の人たちは、じぶんたちの使う道具(どうぐ)を、みのまわりにあるものでつくっていたよ。さて、どんな道具を、どんなものからつくっていたのかな?



ほくを、いろんな形(かたち)に変(か)えて使(つか)われただよ! 地下(ちか)展示(てんじ)室(しつ)にいるほくを探(さが)してよ!

答え★ 縄文時代の人たちは、ナイフを ..... でつくった。

答え★ 縄文時代の人たちは、おなべを ..... でつくった。

私たちの体(からだ)には、いろいろなものようがつけられたの。あまり丈夫(じょうぶ)ではなかったの、すぐに壊(こわ)れてしまうことが多(お)かったのよ。



Q2 竪穴住居(たてあなじゅうきょ)と千セをみてこたえよう。アイヌのひとたちがすんでいた竪穴住居と千セ。竪穴住居は縄文時代から平安(へいあん)時代までつかわれていた住居。千セは鎌倉(かまくら)時代から江戸(えど)時代までつかわれていた住居だ。さて、なにがちがうのかな? いくつ、ちがいがみつけられるかな?



ポイント☆ 交易(こうえき)をはじめアイヌの人たちが本州(ほんしゅう)の人びとと深(ふか)く関係(かんけい)を結(むす)びながら、みずからのくらしをつくりあげてきたよ! 文化(ぶんか)を大きくかえてきた点(てん)に注目(ちゅうもく)してね。

答え★

.....

.....

.....

がちがう。



がちがう。



がちがう。

地面(じめん)は、どうなっているんだ?...

このお家(うち)のあかりは?





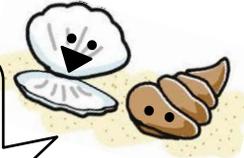
調子(ちょうし)はどうだい？ 少し、ほくの音色(ねいろ)でもきいて、リラックスしてよ！  
ほくの音色を聞けるところは、地下展示室(てんじしつ)だよ♪

Q3 アイヌの人たちは、動物(どうぶつ)の狩り(かり)だけでなく、農業(のうぎょう)もやっていた。  
おこめのなかまのアワやヒエを収穫(しゅうかく)するとき、アイヌの人たちは、○○で道具をつく  
ったよ。さて、なんだろう？

答え★

で道具をつくった。

ほくたちの仲間(なかま)だよ！  
当時(とうじ)は、とても便利(べんり)な道具だったんだ。  
1階(いっかい)展示室(てんじしつ)にいけば、どうやって使っていたのかわかるよ。



1階展示室に、アイヌの人たちがどこまで行ったのか記(しる)した地図(ちず)があるので見てみてね！  
しかし、何(なに)を使ってその場所(ばしょ)まで行ったのだろうね？



Q4 鎌倉時代になると、アイヌの人たちは物々交換(ぶつぶつこうかん)をするために、北海道のそこの世界(せかい)にどんどん進出(しんしゅつ)していった。そこでアイヌの人たちは、どこで、だれと戦争(せんそう)したのかな？

答え★ (どこ)

で、

(だれ)

と戦った。

Q5 アイヌの人たちが物々交換で手に入れたもののなかで、女性(じょせい)のたからものになっていたのは、なんだったのかな？

答え★



女性のたからもの…？  
宝石(ほうせき)かな…？

アイヌの人びとが活発(かつぱつ)な交易(こうぎ)をくひら(ひろ)げてきたおもな目的(もくてき)は「宝(たから)」を手に入れることにありました。宝には強い霊力(れいりょく)があり、一種(いっしゅ)のお守(まも)りのようにそれを持(も)つ者(もの)やその家族(かぞく)、あるいは村人(むらびと)を守護(しゅご)し宝を多く持つ者は、大きな名誉(めいよ)を持つと考(かんが)えられていたんですよ！



さて、問題(もんだい)はこれで終わりです。あなたは、何問答(なんもんこた)えられましたか？

